

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

案 件 名 : ひょうごインフラ整備基本方針 (案)  
 意見募集期間 : 令和5年11月27日～令和5年12月18日  
 意見等の提出件数 : 57件 (18人)

項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
<b>I. 「防災・減災」：防災・減災対策による自然災害に強い社会の実現</b>			
1.切迫する大規模地震に備える地震・津波対策	(1)津波対策の推進 (2)道路防災の推進	・引き続き、南海トラフ地震に備えた津波など防災・減災対策の推進・整備を望む。	1 (既に盛り込み済み) 基本方針として、「防災・減災対策による自然災害に強い社会の実現」に取り組むことを盛り込んでいます。(第2部第1章基本方針)
		・南海トラフ地震の発生確率が上がってきていると聞き不安です。地震や津波で被害を受けることがないようにしてほしいです。	1 (既に盛り込み済み) 「切迫する大規模地震に備える地震・津波対策」を推進することを盛り込んでいます。(第2部第2章I.1)
		・防災は大事なことですが、(法枠工など)無骨なデザインが多いので景観にも配慮してほしいです。	1 (既に盛り込み済み) 「地域の自然環境等に配慮した美しい景観づくり」において景観との調和などに配慮することを盛り込んでいます。(第3部第2章3)
<b>II. 「経済」：経済成長の実現</b>			
1.高規格道路ネットワークの充実強化	(1)高規格道路の整備推進	・但馬、播磨、丹波など魅力ある地域への利便性向上となる高規格道路等の道路整備の推進を望む。	2 (既に盛り込み済み) 「高規格道路の整備推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章II.1(1))
		・加古川バイパス(東加古川～加古川)の西行き、姫路バイパス(高砂西～加古川西)の東行き、3号神戸線の渋滞を解消してほしい。よって、播磨臨海地域道路や大阪湾岸道路西仲部などの迂回できる高速道路をつくることは大切だと思う。	
・姫路に帰省する際、国道2号バイパスを利用することがあるのですが、いつも渋滞しており、往復だけで疲れてしまいます。播磨臨海地域道路の早期事業化・早期完成をお願いします。			
	(2)高規格道路の利活用の促進	・スマートインターチェンジを増やすなど、今ある高速道路をもっと有効活用することも高規格道路の整備と同じくらい重要だと思う。	1 (既に盛り込み済み) 「高規格道路の利活用の推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章II.1(2))
3.空港の有効活用・利便性向上	(1)航空需要を取り込みのための関西3空港の利用促進	・3空港の利用促進もせめて伊丹を国際に八尾を国内、大阪の中心	1 (既に盛り込み済み) 「航空需要を取り込むための関西3空港の利用促進」について盛り込んでいます。(第2部第2章II.3(1))
	(2)コウノトリ但馬空港の利活用促進	・祖父の家に遊びに行ったときに但馬空港に行った。但馬には良いところがたくさんあるので、もっと便利になれば、観光客や仕事などでたくさんの方が利用すると思う。 ・但馬空港の滑走路を長くしないのか?ジェット機を飛ばす予定ではなかったのか。東京便を実現してほしい。	1 (既に盛り込み済み) 「コウノトリ但馬空港の利活用促進」について盛り込んでいます。(第2部第2章II.3(2))
4.大阪湾ベイエリアの活性化	①尼崎フェニックス事業用地の利活用	・尼崎フェニックス事業用地はどうか、海拔以下	1 (既に盛り込み済み) 「尼崎フェニックス事業用地について、ニーズを把握し、利活用を推進」することを盛り込んでいます。(第2部第2章II.4①)
	③スーパーヨット誘致の促進	・スーパーヨットも流されたら	1 (既に盛り込み済み) 「新西宮ヨットハーバーのピジターバースの活用」について盛り込んでいます。(第2部第2章II.4②)
5.農林水産基盤の整備	(2)林業基盤の整備	・和建築にしたら木材をつかう	1 (その他) 県産木材の利用促進及びそのことを通じた森づくりの施策については「兵庫県産木材の利用促進に関する条例」に基づき、別途取り組みを進めています。
<b>III. 「持続」：老朽化対策や脱炭素化への取り組み等による「持続」可能な社会の実現</b>			
1.計画的・効率的な老朽化対策	(1)老朽化対策の実施	・インフラ施設の老朽化対策は終わることがなく、適切な対応が継続して進められるよう、必要な予算の確保に努められたい。	1 (既に盛り込み済み) 「計画的・効率的な老朽化対策の推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章III.1(1))
		・大開通や山手幹線など、交通量の多い路線については安定した舗装整備を期待する	1
	(2)施設の統廃合	・郊外にある交通量が少ない交差点は信号機が不要。外国のようにラウンドアバウトを導入すれば経費削減になるのではないかと。 ・家の近所の古い歩道橋が撤去された。わき道から出てくる車も見やすくなり、また「いつか壊れて道路に落ちてくるのでは?」という不安がなくなり、みんな喜んでいる。古い施設を残していくデメリットが残すメリットを上回った場合は、撤去を前向きに検討していくことがとても大切だと思う。	1 (既に盛り込み済み) 「計画的・効率的な老朽化対策において、施設の統廃合」について盛り込んでいます。(第2部第2章III.1(2))
		(3)安全安心な日常維持管理の実施	・幹線道路沿いの街路樹は、灌漑や防除を一定回数確保するなど、街中はメリハリのある緑化対策を期待する ・イチョウの落ち葉の掃除が大変。溝が落ち葉で埋まっている。近所の年配の人で掃除しているが、県や市がしてくれれば大変ありがたい。
3.カーボンニュートラルの実現	-	・持続可能な社会環境のため、カーボンニュートラル実現の取り組みを望む。	1 (既に盛り込み済み) 「インフラ分野の脱炭素化などグリーン社会の実現を目指す項目」について盛り込んでおり、この中で持続可能な社会の実現に向け、様々な取り組みを推進して参ります。(第2部第2章III.3)
		・地球温暖化の影響で最近の雨は降り方がひどくなっている。温暖化対策は考えなくてもよいのか。	1
		・カーボンニュートラルというより、まずは天然ガスだろう。	1

項目等	意見等の概要	件数	県の考え方		
IV. 「生活」：安全安心で住みやすい県民「生活」の実現					
1.安全安心な暮らしの実現	(1)歩行者の安全・安心な通行空間の確保	・暗い歩道を歩くのは怖いので、できるだけ夜でも明るい街にしたい	1	(その他) 防犯灯設置の要望について、市町へ情報共有して参ります。	
		・将来を担う子供達の安全を確保するため、引き続き県民目線による歩道整備の推進を望む。	1	(既に盛り込み済み) 「歩行者の安全安心な通行空間の確保」の推進について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.1(1))	
		・最近、かなりスピードを出して走る自転車が多く、怖い思いをしたことが多々あります。歩行者が安心して歩ける歩道整備をお願いします。	1		
		・陸橋は交通事故防止に役立つと思いますが、階段の上り下りが難しい方には何らかの配慮が必要だと思います。	1		
		・阪急三宮駅の北側に平行する道路は、車が走らず歩きやすいので、同じような道路を増やしてほしい	1		
	(2)自転車の安全で快適な通行空間の確保	・歩道の段差が気になって、自転車で走りにくいときがある。せめて駅までの歩道は段差をなくしてほしい	1	(既に盛り込み済み)	
		・自転車がスピードを出して歩道を通るのであふないと感じる人が多い。また、自転車が車道を通ると車と接触の危険もあり、自転車レーンの整備は重要だと思う。	3	「自転車の安全で快適な通行空間の確保」の推進について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.1(2))	
		(2)街路網の整備推進	・尼宝線について、以前は片側1車線で渋滞がひどかったが、順次片側2車線となり渋滞がかなり減少して、ありがたい。片側1車線の区間がまだ残っているので、早く完成させてもらいたい。その他の道路についても渋滞を減らしてもらいたい。	1	(既に盛り込み済み) 「街路網の整備推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.2(2))
			・都市計画道路の整備が中々進んでいないように感じます。交通量の多さに起因すると思いますが、特に明石市と神戸市とのアクセスが非常に脆弱であると感じる。市道であっても市同士の調整が円滑化し、整備が進むよう県が間に立って調整してほしい。	1	(既に盛り込み済み) 「渋滞交差点の解消」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.2(3))
			(2)渋滞交差点の解消	・阪神・播磨地域はJR・山陽電車等により南北のアクセスが脆弱である。慢性的に渋滞が発生している箇所があるため、渋滞交差点解消プログラムや連立事業の一層の整備推進を望む。ちなみに、渋滞交差点一覧にあがっていないが、3サイクル2分以上待ちがある交差点は他にもあるので、県民目線による定期的見直しを求める。	
(4)問題踏切の解消	・立体交差が進んでいる路線もあるが、そうでない路線では一度遮断機が下りるとなかなか上がらない踏切があり渋滞が発生している。早くなんとかならないのか。	1	(既に盛り込み済み) 「問題踏切の解消」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.2(4))		
—	・自転車自転車とあるけど、原付を市内くらいは安全に乗れるように	1	(既に盛り込み済み) 「地域の交流・日々の暮らしを支える道路整備」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.2)		
3.県民の移動を支える公共交通の維持・活性化	(1)鉄道の利便性の向上・利用促進	・但馬へ行く際、JR播但線から山陰本線を乗り継いでいます。今後もこれらの路線が維持されるような取り組みを進めていってください。	1	(既に盛り込み済み) 「鉄道の利便性向上・利用促進」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.3(1))	
	(2)生活交通の維持・活性化	・通勤手段として利用しているバス路線が維持されるようお願いする	1	(既に盛り込み済み) 「生活交通の維持・活性化」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.3(2))	
4.都市の環境改善	(1)無電柱化の推進	・歩道を歩いているにも電柱が邪魔。三宮や甲子園周辺のように、他の所ももっと電線を地中化してほしい。 ・無電柱も海拔以下は	2 1	(既に盛り込み済み) 「無電柱化の推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.4(1))	
	(2)環境整備の推進	・河川の整備にあたっては、(安全が確保できる範囲で)小さな子供でも水辺に近づける箇所も作ってください。	1	(既に盛り込み済み) 「環境整備の推進」について盛り込んでいます。(第2部第2章IV.4(2))	
5.安心・快適な都市基盤の整備	(1)公園の整備	・最近の公園遊具は、怪我の予防のためか簡易な構造のものが多いため、子供が退屈している	1	(既に盛り込み済み) 「公園の整備」において盛り込んでいます。(第2部第2章IV.5(1))	
		・市町の公園で遊具の更新が中々進まないため、複合遊具等への更新を望む。	1	(その他) 要望について、市町へ情報共有して参ります。	
6. 中心市街地等の活性化	(2)区画整理事業の推進	・人口減少局面において、新規の宅地開発ではなく、住環境の充実に重点をおいてほしい。例えば、公園整備、都市部の歩道整備や電線共同溝整備など。最近も、近隣にあった2ha程の貴重な空地(某市町所有の元学校予定地が、現状で利活用が未定となり、グラウンドとして暫定利用していた)が競売にかかり、宅地開発されることとなり、地区は非常に落胆しております。	1	(その他) 住環境の改善は市町が取り組んでいます。県は、助言等により市町を支援して参ります。	
7.良好な居住機能の確保	(1)県営住宅の建替事業の推進	・県営住宅は和風建築で平屋にしてほしい(定員によって奥のびる)	1	(既に盛り込み済み) 「県営住宅の建て替え事業の推進」において、事業及び管理の合理性を踏まえ、建替を推進していくことを盛り込んでいます。(第2部第2章IV.7(1))	
推進方策					
2.地域の実情に応じたインフラ整備	4.地域の良好な環境づくり	・周りに公園や森など緑がたくさなるところは街路樹はなくてもいいのではないかと。	1	(既に盛り込み済み) 「地域の良好な環境づくり」の都市の緑地において検討して参ります。(第3部第2章4)	
		・但馬、丹波など緑豊かな山奥の県道沿いの法面防災事業等において、植生基材吹付をした現場で完成後、鹿の食害で新芽が食べられて植生が中々定着していない箇所が見受けられる。食害が懸念されるような地域で植生緑化するより、コンクリート吹付等の方が有効であると感じることがある。	1	(既に盛り込み済み) 「地域の実情に応じたインフラ整備」において環境整備の取り組みを盛り込んでいます。(第3部第2章)	
		・海岸のビーチにおいて、トイレや日除けなど管理が行き届いていない施設が見受けられる。良好なビーチの環境整備を望む。	1	(既に盛り込み済み) 「インフラ整備に対する県民理解の促進」について盛り込んでいます。(第3部第4章)	
4.県民への積極的な情報発信・官民連携による維持管理の推進	1.インフラ整備に対する県民理解の促進	・長い間、道路工事をしているが、何ための工事なのかわからない。わかるような取り組みをしてほしい。	2		
インフラを取り巻く社会情勢等					
3.インフラを取り巻く社会情勢	—	・令和32年減とあるけど増えるだろう	1	(その他) 人口減少については、兵庫県の将来推計人口に基づき記載しております。(第1部第1章3(1))	
その他の意見			4		